

科目区分	専門教育科目	科目名	公衆衛生学		科目コード	21L600	担当者	菅原 正志			
対象学生	生活創造学科 ビジネス・医療秘書コース 2年生	学期区分	前期		単位数	2	担当形態	単独			
		授業形態	講義								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
						免許・資格要件	医療管理秘書士・診療実務士必修、 社会福祉主事任用資格				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
予防医学、環境保全に必要な処理・対策、労働衛生・衛生管理、少子高齢化社会での保健医療、社会福祉・社会保障についての知識を得る。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と 人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と 創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現力・創造断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	公衆衛生学の知識を日常生活の中で活用できる。										
2.	身近な生活環境と健康、疾病予防などの基礎的な知識を学び、考える視点を養う。										
3.	行政の仕組みとして高齢化・年金・福祉などの制度を理解する。										
4.	保健に関する実務を理解し実践や説明ができる。						◎	○			
5.											
授業方法						成績評価の方法と割合					
講義、ワーク、テキスト、配布プリント、視聴覚教材（ICT活用等）に基づいて学修する。毎授業ごとに課題を課す。新型コロナウイルス感染症の感染状況により、遠隔授業となる場合があります。						課題レポート（40%） 定期試験（60%）					
課題等への対応						授業外学修時間					
必要に応じて理解度を確認するための課題を課します。後日、課題の振り返りを行います。						1時間					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	健康問題の歴史の変遷					WHOの健康の定義を知る・授業の振り返り					
第2回	健康の概念と予防医学					予防医学を知る・授業の振り返り					
第3回	疫学					疫学の概念を知る・授業の振り返り					
第4回	感染症発生の3大要因を知る					感染症発生の3大要因を知る・授業の振り返り					
第5回	主要感染症の予防対策					感染症法を知る・授業の振り返り					
第6回	母子保健					母子保健法を知る・授業の振り返り					
第7回	学校保健					学校保健法を知る・授業の振り返り					
第8回	精神保健					精神保健法を知る・授業の振り返り					
第9回	老人保健					老人保健法を知る・授業の振り返り					
第10回	生活と保健					国の保健行政を知る・授業の振り返り					
第11回	環境保健					公害の歴史を知る・授業の振り返り					
第12回	栄養と食品衛生					栄養の現状と食品衛生法を知る・授業の振り返り					
第13回	産業保健					職業病や労働安全衛生法を知る・授業の振り返り					
第14回	衛生統計					人口静態・動態統計を知る・授業の振り返り					
第15回	保健医療制度と法規					社会保障制度を知る・授業の振り返り					
試験	定期試験を実施する										
教科書	シンプル衛生公衆衛生学 [著者]鈴木庄亮 [出版社]南江堂					受講生への メッセージ	日常的に公衆衛生学に興味を持ち、現代社会で起こっている様々な事象に対する知的な好奇心を持ち課題への探求心を期待する。また、受講に関しては、時間毎の予習・復習を習慣化すること。				
参考書等	なし										